

GX検定 ベーシック 出題範囲（シラバス）2025 #1

チャプター	大項目	中項目	キーワード
1	脱炭素化の背景	脱炭素・カーボンニュートラルの定義	・なぜ今脱炭素なのか ・脱炭素・カーボンニュートラルとは
		気候変動問題	・温室効果ガス（GreenHouse Gas；GHG） ・気候変動とカーボンニュートラルの関係
		国際団体・会議	・UNFCCC（国連気候変動枠組条約） ・COP（国連気候変動枠組条約締約国会議） COP3 京都議定書 COP21 パリ協定 ・IPCC（気候変動に関する政府間パネル）
2	脱炭素化に向けた動き	グローバルトレンド	・SDGs ・ESG 投資 ・気候変動に関連した情報開示 ・主要なイニシアティブ・機関（TCFD・CDP・SBT・RE100・TNFD）
		カーボンプライシング	・炭素税 ・排出量取引制度 ・クレジット制度（非化石価値取引、Jークレジット制度） ・再エネ賦課金 ・炭素国境調整メカニズム（CBAM） ・インターナル・カーボンプライシング
		脱炭素化のセオリー	・需要の電化 ・電源の脱炭素化 ・非電力の脱炭素化
3	世界の動向	世界の動向概観	・世界の GHG 排出量 ・世界のカーボンニュートラル宣言状況
		主要国の動向	・主要国の炭素生産性 ・主要国の削減目標 ・主要国の気候変動対策
4	日本政府の動向	日本政府の動向	・2050 年カーボンニュートラル宣言 ・グリーン成長戦略 ・GX 実行会議 ・GX 実現に向けた基本方針 ・GX 推進戦略 ・GX 2040ビジョン ・エネルギー基本計画 ・クリーンエネルギー戦略 ・主要な関連法制度の整備（温対法、省エネ法） ・地域脱炭素ロードマップ
5	企業の取組	脱炭素経営の推進	・脱炭素経営の全体像 ・気候関連リスク・機会の把握 ・コーポレートガバナンス・コードの改訂
		イニシアティブへの対応状況	・TCFD・SBT・RE100・CDP
		GHG 排出量の算定	・GHG プロトコル ・サプライチェーン排出量（Scope1、Scope2、Scope3）と基本的な算定方法 ・算定事例
		GHG 排出量削減の実行	・省エネの推進 ・再エネ電力を調達する主な方法
		製品別の取り組み	・ライフサイクルアセスメント（LCA） ・カーボンフットプリント（CFP） ・サーキュラーエコノミー
		脱炭素ソリューション	・脱炭素ソリューションの整理 ・様々な脱炭素ソリューション
6	脱炭素の技術	電源の脱炭素化	・再エネ導入量の各国比較 ・水力発電 ・太陽光発電 ・風力発電 ・地熱発電 ・バイオマス発電 ・原子力発電 ・火力発電＋CCS
		脱炭素化を支える技術	・蓄電池 ・水素・アンモニア ・バイオマス・代替燃料 ・バイオ素材 ・カーボンリサイクル技術 ・製造プロセスの脱炭素化（水素還元製鉄、人工光合成）
		ネガティブエミッション技術	・ジオエンジニアリング ・ネガティブエミッション技術の分類・定義 ・DACCS ・BECCS ・植林・再生林 ・バイオ炭 ・ブルーカーボン管理